

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成26年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県小瀬スポーツ公園	所管課	都市計画課
所在地	甲府市小瀬町840	設置年月日 (改築年月日等)	昭和61年11月1日
管理方式	指定管理者(公益財団法人山梨県体育協会、平成18年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	以下に掲げる都市公園としての機能を発揮すること ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮すること ・良好な緑地景観、環境を提供すること ・スポーツの場を提供すること 主催事業の実施を通じて、スポーツに親しむ機会を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	第1種公認陸上競技場(34,825㎡、17,183人)、第3種公認陸上(補助)競技場 (23,902㎡)、アイスアリーナ(3,970㎡、882人)、体育館(7,563㎡、3,404人)、野球場 (13,091㎡、19,955人)、武道館(8,537㎡、2,864人)		
主な業務内容	公園施設及び設置器具等の維持保全 有料施設の利用承認 スポーツ振興のための催しの実施 スポーツの講習会の実施 県が実施する大会等への協力		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	緑が丘スポーツ公園
---------------------	-----------

## 3 利用状況

単位：人、%

		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度 (目標値)
利用者数	来園者数 (有料利用者含まず)	755,850	691,110	731,145	
	有料施設利用者数 (観客を含む)	1,103,707	1,038,298	1,063,726	
	利用者数合計	1,859,557	1,729,408	1,794,871	
	目標値	1,797,000	1,860,000	1,935,000	1,792,000
	目標値設定の考え方及びその理由	23年度の実績値を達成の目標とする。	24年度の実績値を達成の目標とする。	24, 25年度の実績値に、8月に開催される南関東インターハイの選手、観客を見込んだ値を達成の目標とする。	H25,26年度の実績値に、関東大会規模以上の予約状況及び武道館等の改修工事に伴う利用者の減を見込んだ値を達成の目標とする。
	対24年度比	100.0%	93.0%	96.5%	96.4%
稼働率					

#### 4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成25年度	平成26年度 (計画値)	平成26年度 (実績値)	平成27年度 (計画値)
収 入	施設利用料	143,079,268	140,690,000	143,808,271	144,096,000
	指定管理者委託料	429,649,400	426,058,000	426,058,000	426,128,000
	その他	8,696,200	34,673,000	38,185,052	38,754,000
	収入合計(A)	581,424,868	601,421,000	608,051,323	608,978,000
支 出	人件費	170,903,800	187,425,000	183,324,538	201,507,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	403,788,728	413,996,000	419,366,604	407,471,000
	うち外部委託費(B)	164,265,307	176,909,000	174,258,712	171,260,000
	支出合計(C)	574,692,528	601,421,000	602,691,142	608,978,000
収支差額(A-C)		6,732,340	0	5,360,181	0
外部委託比率(B÷C)		28.6%	29.4%	28.9%	28.1%
利用者一人当たりの経費		248.4	220.0	237.4	237.8

#### 5 利用者満足度

実施方法等	実施時期：平成26年4月～27年3月、実施方法：公園、有料公園施設利用者へのアンケート、回答数：134人
-------	--

単位：%

調査項目	満足	やや満足	やや不満	不満
花や木々について	54.5%	37.3%	7.5%	0.7%
園路や広場について	56.0%	38.1%	3.7%	2.2%
トイレや休憩所について	49.3%	32.1%	13.4%	5.2%
遊具について	53.5%	34.7%	6.3%	5.5%
園内情報・案内板について	53.0%	38.0%	4.5%	4.5%
園内の安全・防犯について	59.0%	26.9%	12.6%	1.5%
公園スタッフの対応について	63.4%	25.4%	5.2%	6.0%
施設全般の満足度	57.1%	37.6%	3.8%	1.5%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・器具の点検をし、壊れていたら直して欲しい。(陸上競技場)</li> <li>・利用者の使い方が悪い。マナーエチケットが悪い。(トイレ、休憩所)</li> <li>・料金が安い。安くしてほしい。(体育館、アイスアリーナ)</li> <li>・入口東側に自転車置き場を作って欲しい。(武道館)</li> <li>・屋根つきの駐輪場を作って欲しい。(アイスアリーナ)</li> </ul>
--------	---

利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な点検は実施しているが膨大な備品数であるため不具合を報告頂けるよう利用者の協力を得ながら対応している。(陸上競技場)</li> <li>・来園者の状況により計画的に清掃しているが、大会やイベント、またはリーグなど多くの来園者がある場合は、対応が遅くなることもある。(トイレ、休憩所)</li> <li>・利用料金は県条例に基づき設定していることを説明し理解を求めた。(体育館、アイスアリーナ)</li> <li>・利用者の要望として県へ報告した。(武道館、アイスアリーナ)</li> </ul>
------------	--

## 6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	概ね事業計画書以上の管理を実施した。 施設の老朽化に伴う劣化及び不具合箇所の早期発見・修繕を行うとともに、整った公園環境や高レベルな機能を提供できるスポーツ施設を維持するため、適切な保守・点検や植栽管理を計画以上に実施することにより、来園者・施設利用者に安全で快適な環境を提供できたと考える。	適切に維持管理業務が行われている。 施設が老朽化してきているため、こまめな修繕を実施することで、利用者の利便性の維持に努めている。
運營業務	多くの県民に親しまれる憩いの場として、また県内で最も充実した複合スポーツ施設としてその機能を十分に発揮できるよう取り組んだ。 経年劣化等により頻繁に発生する施設・設備等の修繕においては、迅速に対応し安全確保を第一に利便性を低下させることのないよう実施した。 引き続き多くの県民により親しまれる公園を目指し諸事業に取り組んで行く。	営業時間を長くすることで利用者の利便性向上に努めている。昨年度まで有効活用が出来ていなかったジョギングハウスにトレーニング機器を設置することで、利用者から好評を得ている。
自主事業	来園者への便宜供与として体育館レストランの営業、イベント開催時の臨時売店の設置、管理事務所等での窓口売店等、業務計画書どおり実施した。	利用者の利便性向上のための自主事業を実施しているが、利用者の意見を聞くなどしてより良い事業を行えるように努めること。
利用状況	各種大会の実施や当協会主催の各種イベント、教室の開催によりスポーツ公園にふさわしい施設利用、貸し出しに努め、多数の方々に来園いただいた。 業務計画書に基づく各種(利用時間の拡大、無休営業、親切・丁寧な接客、迅速な対応等)の取り組みを、職員が日々誠心誠意努力した成果と考える。	各施設のキャンセルや空き状況についてメール配信を行うことで、施設が有効に利用されるように努めており、常に多くの人に利用されている。
収支状況	無休営業、利用時間の拡大の定着や親切丁寧な接客等のサービス向上に取り組むとともに、空き情報の電子メールでの発信等積極的に取り組んだ結果、利用収入は事業計画を上回る収入額となった。支出についても、経費の節減に取り組む経費を削減するとともに、利用料の増加分と経費の削減分で計画以上の修繕の実施や備品整備を行った。	有料公園施設の利用率向上に努めることで、計画より多くの収入を得られているが、老朽化した施設の修繕等により利用者への還元にも努めている。

利用者満足度	<p>寄せられた意見を基に、早急に対応できるもの、改善できる事項については対応を行った。</p> <p>また、利用者モニターを委嘱し、積極的に利用者の意見を聴取し管理運営に反映した。</p> <p>今後も、利用者の声に耳を傾け、愛される公園管理に努める。</p>	<p>適切に管理運営を行うことで、利用者からの満足度は高い。利用者が多いため、全ての意見を聞くことは難しいが、今後も利用者の意見を参考に管理運営を行うこと。</p>															
運営目標の達成状況	<p>運営目標の指標</p> <table border="1" data-bbox="470 495 1310 591"> <tr> <td>来園者数</td> <td>目標値</td> <td>720,000人</td> <td>実績値</td> <td>731,145人</td> </tr> <tr> <td>有料施設利用者数</td> <td>目標値</td> <td>1,215,000人</td> <td>実績値</td> <td>1,063,726人</td> </tr> <tr> <td>主催事業参加者数</td> <td>目標値</td> <td>28,000人</td> <td>実績値</td> <td>31,387人</td> </tr> </table> <p>全体では主催事業の参加者増等により昨年実績を上回ったが、有料施設利用者数においては南関東インターハイの観客数見込みが過大であったこと、工事により有料公園施設が使用出来ない期間が長くなったため、目標を下回った。</p>	来園者数	目標値	720,000人	実績値	731,145人	有料施設利用者数	目標値	1,215,000人	実績値	1,063,726人	主催事業参加者数	目標値	28,000人	実績値	31,387人	
来園者数	目標値	720,000人	実績値	731,145人													
有料施設利用者数	目標値	1,215,000人	実績値	1,063,726人													
主催事業参加者数	目標値	28,000人	実績値	31,387人													
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>ジョギングハウスにトレーニング機器を設置することで、当該施設が有効に活用されるようになり、利用者にも好評を得ていることは評価出来る。建設から30年近く経過しており、各施設の老朽化が目立ってきているので、利用者の安全性の確保と利便性の維持のために維持管理に努めること。</p>																
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>整った公園環境や高レベルな機能を提供できるスポーツ施設を維持するため、施設の老朽化に伴う劣化及び不具合箇所の早期発見・修繕に努めるとともに、適切な保守・点検を実施し、来園者・施設利用者に安全で快適な環境を提供できるよう取り組む。</p>																

7 管理体制(組織図)

平成26年4月1日現在

